



東北大学医学部医学科 AO 合格
新田友海(灘高校)

僕は祖母が看護師をやっていて幼い頃に人体について教えてもらっていました。

それがきっかけで医学に興味を持ち自然と医学部を志していました。
受験生活を改めて振り返ってみて、医学部受験対策には2つ重要なポイントがあると気づきました。

1つ目、苦手科目をなくしどの科目も満遍なく点数をとれるようにしておくことが重要だと思います。

苦手科目には抵抗を感じるかもしれませんが、基礎からやり直していけばいつのまにか得意科目になっているでしょう。

僕は数学が苦手でしたので、網羅系参考書や塾のテキストを何周もしました。
2つ目、自信を持つことです。

医学部受験には、点数を高く取らないといけないというプレッシャーや難しい問題を解かないといけないというプレッシャーがあると思います。

そのような状況で大事なものは自信です。

たとえ成績が伸びない状況であっても、たとえもともと成績が悪かった人でも、しっかり勉強してこればそれだけの力が必ずついているはずですよ。

自分を信じて勉強を続けましょう。

(ただし自分を過信して勉強をしないというのは良くありません。)

これらのポイントは受験だけでなく将来患者さんと対面した時にも重要だと思います。

苦手分野があり自信なさげなお医者さんに診てもらいたいという患者さんはいらっしゃいますか？

将来のためにもぜひこの2つを実践して欲しいと思います。

勉強をやめなくなった時は白衣を着ている自分を想像してみてください。

それが現実になるかどうかは今の頑張り次第です。

頑張ってください！！！！

